



第4回 美の滋賀サロン 風と土の交藝 2013 TAKASHIMA 六郷交座
H25年度文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業



INSPIRATION

美の高島でインスピレーションを感じよう！ 参加無料

とき | 2013. 12/7 (土)

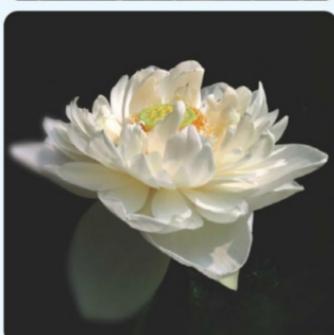
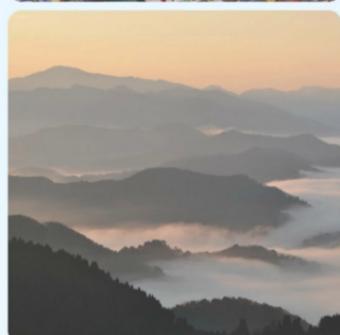
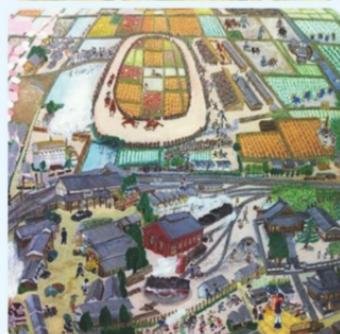
18:30開場 19:00開演 21:00終了

ところ | 針江公民館（高島市新旭町針江）

あなたはどんなものに
「美」を感じますか？

あなたが大好きな
ものは何ですか？

高島の「美」に惹かれ
移り住んだ作家たちが
ものづくりの源泉となる
インスピレーションのありか
について語り合います。



風と土の交藝 HP、特別企画お申込みフォームよりお申込み下さい。当日のご参加も可能です。

主催 / 風と土の交藝プロジェクトチーム 共催 / 美の滋賀ねっと推進委員会、滋賀県、(公財)滋賀県文化振興事業団

「美」を感じるもの、感動する瞬間は人それぞれ。「美」とはあなたにとってどんなものですか？そして、作家たちはどんなものに「美」やインスピレーションを感じて、ものづくりをしているのでしょうか？「美」や大好きなものについて作家さんたちに大いに語っていただき、みなさまと交流するミニセミナーです。

コーディネーター



うえだ ようへい
上田 洋平さん

滋賀県立大学 助教

登場者



さかい はじめ
榎 始さん

フォトエッセイスト



ワダマキさん

アクセサリー作家



おくしま けいじ
奥島 圭二さん

ガラス造形作家



いのうえ ゆい
井上 唯さん

現代美術家



いしづ だいすけ
石津 大輔さん

針江のんきいふあーむ代表

京都府生まれ。滋賀県在住。専門は地域文化学、地域学。「知恵の知産知識」を掲げ、風土に根ざした暮らしと文化に関する研究と実践に取り組む。人々の「身識」をもとに地域のイメージを一枚の絵として表現する「心象図法」を開発し、滋賀県内を中心に各所で展開している。2011年度日本青年会議所「人間力大賞」受賞。滋賀県立大学全学共通教育推進機構／地域共生センターに所属。美の滋賀ねっと推進委員会（委員長）。

ミニシアター・プロデューサーから朽木の奥山生活へ。四季の移ろいや地元の生活・風習・行事・祭りごとなど、映像の一コマとして切りとり、フォトエッセイとして発表。村入りし、地域に根ざした作家活動を目指す。愛犬との奥山生活を綴ったフォトエッセイ集「ボク、ゴン太」を近日発刊予定している。

大阪生まれ。10年ほど前から独学でアクセサリーを作り始める。自然の豊かな場所で暮らしたくて2009年高島に移住。畑で野菜を作り半分自給自足の生活をしながら自然と繋がるようなアクセサリーを目標に創作活動を続ける。山や畑で見た動物や昆虫の巣作りの様子に憧れ、只今夫と二人で古民家改修に挑戦中。

高島で幼少期を過ごす。2000年立命館大学産業社会学部卒業。2002年富山ガラス造形研究所造形科修了。自分とは何かを問いつける中で改めて芸術表現に出会う。後に自分自身もしいては地球の一部である事を強く実感し、幼少期を過ごした高島に移り住む。2010年より本格的に創作活動を開始する。ガラスを主材とした造形作家。

大学で織物に出会い、そこから始まった興味が、次第に空間へと広がり、特定の場所に対してモノをつくることにおもしろさを感じるようになる。移動生活を楽しむ一方で、ひとつの土地に根差してしかできないこともあるなと思い、2012年、湖と山と川に魅かれて高島に移り住む。生活のなかでやりたいことと、制作とが繋がってくるとおもしろいなと思っている。

このセミナーの企画者。美の滋賀ねっと推進委員。滋賀県高島市新旭町針江、農家生まれ。大阪で服飾関係の仕事をしていたが、祖父の他界をきっかけに「自分はどう生きたいのか」と自問。農業の大切さに立ち戻り、Uターン。親元で修業後、実家を継いで専業農家に。「食と農を明日へつなぐ」ことを目標に有機農業に邁進している。

お問い合わせ
お申込み

風と土の交藝 HP : <http://www.kazetotsuchi.musubime.tv>

風と土 高島

たかしま市民協働交流センター (滋賀県高島市今津町中沼1-4-1)

TEL : 0740-20-5758 受付：平日 9:00-17:00 休日：土・日・祝

MAIL : webmaster@tkc.takashima-shina.in